

# MetaMoJi Share for Business 5

## バージョン移行ガイド

(MetaMoJi Share for Business Ver.3 からの手順)

---

第 1 版

- iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。
- その他記載された会社名、製品名等は、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。
- 本書は株式会社 MetaMoJi が作成したものであり、マニュアルの著作権は、株式会社 MetaMoJi に帰属します。
- 本書の内容は予告なく変更することがあります。

2019 年 5 月 24 日 ©2019 株式会社 MetaMoJi

## はじめに

本書では、管理者向けに、Share for Business Ver.3 から新バージョンの MetaMoj i Share for Business 5 へ移行する手順を説明しています。

MetaMoj i Share for Business の概要や導入・運用の方法については、管理者ガイドをご覧ください。

## 表記

名称	表記
MetaMoj i Share for Business 5	新バージョンのクライアントアプリケーション
MetaMoj i Share for Business Ver.3	Share for Business Ver.3 / 従来のクライアントアプリケーション
MetaMoj i Enterprise Products 管理ツール	Web管理ツール

## 画面

クライアントアプリケーションの画面やアイコンは、iOS 版の MetaMoj i Share for Business 5 のものを使用しています。

# 目次

---

1	概要 .....	4
1.1	データの移行 .....	4
1.2	クライアントアプリケーションのバージョン .....	5
2	バージョンの切り替えとデータの移行 .....	6
2.1	Share for Business Ver.3 からログアウトする .....	7
2.2	新バージョンへの切り替え .....	8
2.3	クライアントアプリケーションの導入.....	9
2.4	Share for Business Ver.3 の削除 .....	10

# 1 概要

新バージョンのクライアントアプリケーションは、Share for Business Ver.3 のクライアントアプリケーションとは別のアプリケーションです。このため、自動でアップデートされません。

新バージョンに移行するには、本書に記載の手順でクライアントアプリケーションを導入したり、データを移行したりする必要があります。

## 1.1 データの移行

データの移行は、MetaMoJi クラウドを介して行います。

### 移行可能なデータ

MetaMoJi クラウドに保管されているデータは、クライアントアプリケーションで同期をとることにより、移行できます。

### 移行のタイミング

新バージョンのクライアントアプリケーションで最初にログインしたときに移行が行われます。

※ ユーザーが複数のデバイスを使用している場合も、最初のログイン時に移行が行われます。

## 1.2 クライアントアプリケーションのバージョン

基本的に1つの法人 ID 内では、すべて同じバージョンのクライアントアプリケーションを使用します。新バージョンのクライアントアプリケーションの使用を開始するには、管理者が Web 管理ツールでサーバーバージョンの移行を行う必要があります。

---

管理者の移行後、新バージョンのクライアントアプリケーションの導入については、移行したい人から導入することは可能です。

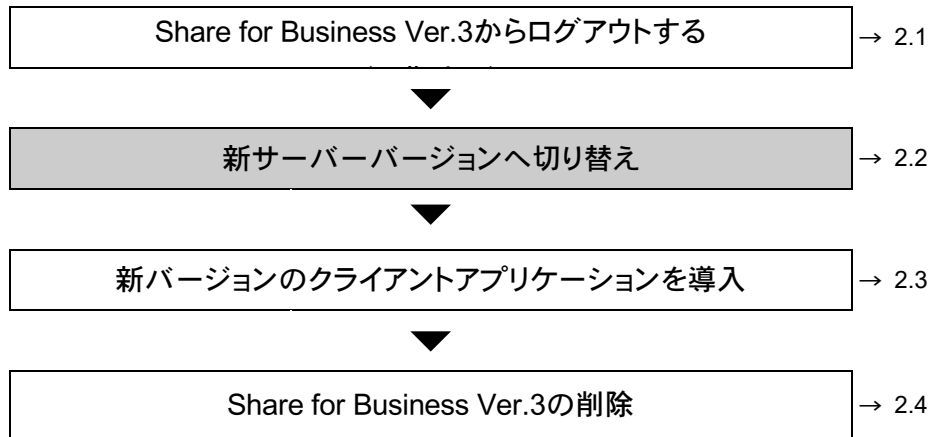
ただし、例えば新バージョンのクライアントアプリケーションを導入した人が、共有フォルダのノートを開いた後では、従来のクライアントアプリケーションでは開くことはできません。従来のクライアントアプリケーションで同期をとっても、移行後のデータにアクセスすることはできません。

---

## 2 バージョンの切り替えとデータの移行

すべてのユーザーが準備作業を完了してから、バージョンの移行を行います。

ユーザーの作業     管理者の作業



## 2.1 Share for Business Ver.3 からログアウトする

作業者：ユーザー

新バージョンにデータを移行する準備として、Share for Business Ver.3 にログインしている場合は、データの同期を行うためにログアウトします。

1. ノート一覧画面右上の  > 「ログアウト」をタップします。

Share for Business Ver.3 からログアウトします。

## 2.2 新バージョンへの切り替え

作業者：管理者

Web 管理ツールで新バージョンへの切り替えを行います。

※ サーバーでバージョンの切り替え処理を行います。手順 5.のあと、通常、数秒から 1 分程度で終わります。

1. Web ブラウザで次の URL へアクセスします。

クラウド版

```
https://mps101.metamoji.com/mmjeditor2/usradm/ja/verup7.html
```

2. ログイン画面が表示されたときは、Web 管理ツールへのログインと同じ要領でログインします。
3. 画面に表示される内容を確認し、[上記の事項を確認しました]をオンにします。
4. [Ver.5 に移行する]を選択します。
5. 移行を確認するメッセージが表示されるので、[OK]を選択します。

以降は、新バージョンのクライアントアプリケーションを使用します。

---

**注意：**「アクセスするデバイスが制限されています。登録済みのデバイスの扱いを選択してください。」と表示される場合

法人全体で Share for Business Ver.3 でデバイス制限を行っています。

Share for Business 3 で設定されているデバイス制限は引き継がれません。

次のいずれかを選択してください。

「今はしない」、「登録済みデバイスをリセットする」、「登録可能デバイスを 1 ユーザーあたり 1 つ追加する」

「今はしない」を選択すると、新バージョンのクライアントアプリケーションではログインできません。

---



## 2.3 クライアントアプリケーションの導入

作業者：ユーザー

新バージョンのクライアントアプリケーションを導入します。

導入後は、新バージョンのクライアントアプリケーションにログインすると、Share for Business Ver.3 のデータがそのまま利用できます。

※詳しくは、「ユーザー向けデータ移行ガイド」をご覧ください。

1. 新バージョンのクライアントアプリケーションを App Store からダウンロードし、インストールします。
2. インストールした新バージョンのクライアントアプリケーションにログインします。  
Share for Business Ver.3 と同じ法人 ID・ユーザーID・パスワードでログインします。

ログインや暗証番号の設定が終わると、Share for Business Ver.3 でアップロードしたデータが、新バージョンで使用できるようになります。

以上で、Share for Business Ver.3 からのデータの移行は完了です。

---

**注意：** データの移行が正しく行われなときは、もう一度 Share for Business Ver.3 にログインし、ログアウトをします。

ただし、最初のログイン時に移行が行われる Share for Business Ver.3 の設定・マイアイテムは引き継ぐことができません。

---

---

**注意：** MetaMoJi Share for Business 5 でログイン時に「登録されたデバイスではありません」と表示される場合

ユーザー別にデバイス制限を行っています。

管理者に連絡し、デバイスの追加を行ってもらってください。

---

## 2.4 Share for Business Ver.3 の削除

作業者：ユーザー

データの移行が完了したら、Share for Business Ver.3 を削除します。

---

**注意：** Share for Business Ver.3 を削除すると、MetaMoJi クラウドにアップロードされていないデータが削除されます。

クライアントアプリケーションを削除する前に、データの移行が完了したことを確認してください。

新しい MetaMoJi Share for Business 5 でアップロードしたノートは、旧バージョンで開くことはできません。

---

iOS の場合

1. Share for Business Ver.3 のアイコンを長押しします。
2. アイコンが波打ち始めたら Share for Business Ver.3 の x ボタンをタップして削除します。
3. 削除が完了したら、ホームボタンを押します。